

# 福岡に父の育児支援NPO

## 長男育りの山口の愛

◆男性の1日当たりの育児・家事時間  
(総務省の06年社会生活基本調査)

全国平均	56分
山口県	45分(39位)
福岡県	80分(2位)
佐賀県	47分(35位)
長崎県	48分(33位)
熊本県	53分(27位)
大分県	36分(47位)
宮崎県	47分(35位)
鹿児島県	44分(40位)
沖縄県	72分(4位)
※6歳未満の子供がい	
る家庭。1位は徳島県	
の94分。東京都は57分	
(17位)、大阪府は42	
分(43位)	

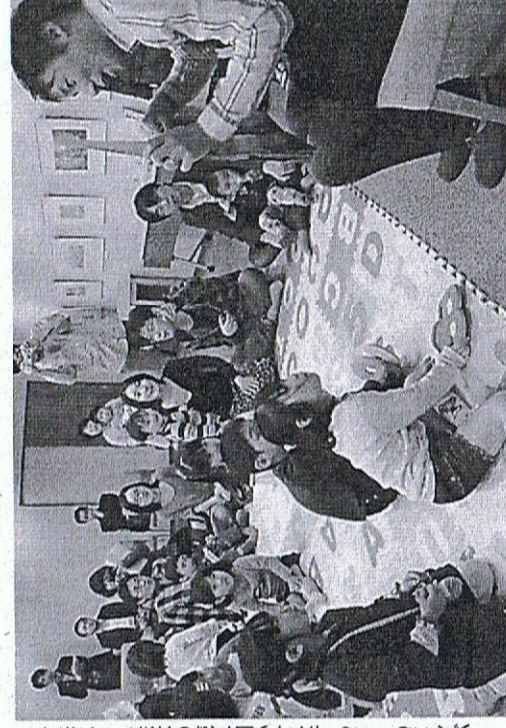
FJは06年に設立された。「育児を楽しむ笑っている父親」を増やそうと自治体や企業などと連携。各地でセミナーや講演会など父親の育児支援事業を展開している。

FJQは5番目の支部で設立メンバーは福岡市在住の3人。3歳以上の娘を持つ小津智一さん(38)は会社員だったが、妻が体調を崩したのを機に「社会で子育て支援制度が整備され

父親の育児を支援するNPO法人「フアザーリング・ジャパン」(東京都)の九州支部「フアザーリング・ジャパン九州」(FJQ、福岡市)がこのほど発足した。九州には育児支援態勢が不十分な中小企業も多く、ほとんどの県は子育て・家事時間が全国平均を下回っており、「九州男児」に子育てを促すのが狙い。6月20日の父の日には「九州パパサミット」も開く予定で、育児を楽しむ「イクメン」をサポートしていく。(佐藤敬一写真も)

# 「九州男児をイクメンに」

## 企業と連携「意識変えたい」



子供たちに絵本の読み聞かせをするFJQメンバーの小津さん(右)。「福岡県太宰府市の「絵本の店あつぷらぷ」で

ていないと気付いた。08年に自ら保育支援サービス会社を設立。「九州は中小企業で働く人が圧倒的に多い。子育てをしたいお父さんは多いが、会社のバ

ツクツクがないという現状がある。父親だけでなく企業の意識も変えたい」と語る。小児科専門の薬剤師、中村守勇さん(33)は一男一女の父親で

子育てをして良かったのは妻と仲良くなったこと。家族仲が良いと仕事も頑張ろうと願う。子供3人を育てるシングルパアの吉原礼智さん(38)も「仕事人間だったが、子育てをやるようになって180度人生が変わった。経験を生かしてイクメン」を支援していきたい」と語る。

総務省の06年の社会生活基本調査によると、男性の1日当たりの子育て・家事時間の全国最低は大分県(36分)。福岡(80分)と沖縄(72分)を除き、九州・山口のほとんどが全国平均(56分)を下回った。

FJ代表理事の安藤哲也さん(47)は「育児を母親に丸投げせず、父親もかかわっていくことが大事。子育ては

期間限定の「プロジェクトX」で、楽しい権利。気づくこともたくさんある」と期待する。FJQの問い合わせは、050・55332・8149。メールはfjq@seexpapa.net。

育休の取得率  
男1%女90%

厚生労働省の08年度調査によると、男性の育休休業取得率は前年度比0.33%減の1.23%で、女性(90.6%)を大きく下回る。改正育児・介護休業法

が6月30日に施行されると、母体が回復していない産後8週間に父親が育休を取得した場合、一度職場復帰しても子供が1歳になるまでに育休を再取得できるようになる。法改正に合わせて、FJは育休を取る男性に、産後4〜8週間に限って月5万円(最大10万円)を支給する「さんまゆーパパプロジェクト」を始めた。

中国海  
沖縄近海

北沢俊義議員の閣議。みどり級潜水艦高千穂の乗組員が10日、沖縄古島の間の海に墜落したと発表。官による

の浮上を獲る

博多女児暴行 熊崎の

福岡市博多区で次女(3)から突き落して無職、山田者(27)が禅置に暴行容疑された事件で、から次女姦に同屋を認中央児童相談のガイドラズ、家庭復を怠っていた。回イドライン失念してい

らない」と訴えた。工藤会について「暴

ていく運動の将来の成否が、北九州地区の暴

動を全面的に支援する考えを示した。北橋市

団に対し、事件につい